



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年1月29日

上場会社名 コムチュア

上場取引所 東

コード番号 3844 URL <https://www.comture.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 向 浩一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経営統括 (氏名) 野間 治

TEL 03-5745-9700

四半期報告書提出予定日 2020年2月14日

配当支払開始予定日

2020年2月28日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	15,507	19.1	2,030	7.1	2,034	6.9	1,392	10.3
2019年3月期第3四半期	13,025	7.5	1,894	36.9	1,903	35.3	1,262	21.4

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 1,395百万円 (10.9%) 2019年3月期第3四半期 1,258百万円 (20.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	43.87	43.85
2019年3月期第3四半期	43.17	43.10

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期第3四半期 一百万円 2019年3月期第3四半期 10百万円

※当社は、2019年10月1日を効力発生日として、1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	14,333	10,897	75.7
2019年3月期	12,988	9,019	69.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 10,849百万円 2019年3月期 9,016百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	9.50	9.50	9.50	19.50	48.00
2020年3月期	14.50	14.50	7.25		
2020年3月期(予想)				7.25	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※当社は、2019年10月1日を効力発生日として、1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年3月期(予想)の1株当たり第3四半期末配当金及び1株当たり期末配当金は株式分割の影響を考慮した金額を記載し、2020年3月期の年間配当金合計は「—」として記載しております。

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	10.7	2,880	12.0	2,874	11.6	2,021	11.8	64.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1 社 (社名) ユーエックス・システムズ株式会社、除外 1 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	32,241,600 株	2019年3月期	32,241,600 株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	368,958 株	2019年3月期	993,326 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	31,732,910 株	2019年3月期3Q	29,247,270 株

※当社は、2019年10月1日を効力発生日として、1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料のP. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間において、当社グループの主軸であるクラウドソリューション事業は40%、デジタルソリューション事業は30%を超える成長となりました。

今やITは社会や企業の変革に欠かせない要素となっており、クラウド・デジタル技術を活用して、ビジネスや組織を変革させていくデジタルトランスフォーメーション(DX)のための企業の投資意欲は高く、具体的には、企業における売上・利益の拡大やビジネスモデル変革、働き方改革、業務効率化などの実現に向けた継続的な投資が見込まれます。IDC Japan株式会社の調査では、クラウド・デジタルに関連するITサービス市場は年平均30%以上の成長率になると予測されております。

このような事業環境の中で、当社グループにおきましては、このDXの潮流を長期的な成長の機会と捉え、積極的に取り組み、コンサルティングなどの上流工程のビジネス拡大や、ビッグデータの分析・活用の提案の強化などを進めてきました。

また、当社グループにおいては「お客様のささやきをカタチに！」するという、高い提案力を提供するための活動を推進しております。これはお客様の要望や関心(ささやき)を吸い上げ、チームで知恵出しを行うことで、お客様にとって最良な提案やサービス(カタチ)を提供できるための仕組みです。この仕組みを推進することにより、継続的な顧客満足度の向上と高付加価値化を実現してきました。

4事業別の業績は以下のとおりとなり、クラウドソリューション事業とデジタルソリューション事業が大きく伸びました。

#### 売上高(事業別)

クラウドソリューション事業	6,084百万円(前年同四半期比 45.4%増)
デジタルソリューション事業	1,556百万円(前年同四半期比 30.6%増)
エンタープライズソリューション事業	3,540百万円(前年同四半期比 10.2%増)
プラットフォームソリューション事業	4,326百万円(前年同四半期比 2.5%減)

#### 売上総利益(事業別)

クラウドソリューション事業	1,361百万円(前年同四半期比 39.0%増)
デジタルソリューション事業	439百万円(前年同四半期比 36.4%増)
エンタープライズソリューション事業	733百万円(前年同四半期比 3.8%減)
プラットフォームソリューション事業	954百万円(前年同四半期比 8.4%減)

なお、当期より事業区分を変更しております。それぞれの事業の範囲は以下のとおりとなります。

#### クラウドソリューション事業

グローバルなクラウドプラットフォーム(Amazon Web Service, Microsoft, Salesforce.com, ServiceNowなど)との連携によるソリューションの提供、クラウド環境の構築など

#### デジタルソリューション事業

ビッグデータ・AIツールの活用によるデータ分析ソリューションの提供、RPAツールを使った業務プロセスの可視化、効率化や自動化支援など

#### エンタープライズソリューション事業

ERPパッケージ(SAP)および業務システムの導入コンサルティングから設計・開発など

#### プラットフォームソリューション事業

グローバルなプラットフォーム(HPE, Dell, Ciscoなど)との連携による設計・構築、自社センターでのシステムの遠隔監視サービス、PCや業務アプリケーションのヘルプデスクなど

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は以下のとおりとなりました。

売上高	15,507,844千円(前年同四半期比 19.1%増)
営業利益	2,030,177千円(前年同四半期比 7.1%増)

経常利益	2,034,221千円（前年同四半期比 6.9%増）
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,392,183千円（前年同四半期比 10.3%増）

売上高は、前述のとおりクラウドソリューション事業とデジタルソリューション事業が大きく伸長し、第3四半期として10期連続の増収となり、過去最高となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益も、提案力の強化やサービス品質・生産性向上、コンサルティング業務の拡大等で一人あたり売上高が伸長したことにより、労務費の増加、採用人数の増加、オフィスの増床および社内システム強化等の事業拡大・強化のための先行投資も吸収して8期連続の増益となり、こちらも過去最高となりました。

当社グループの従前の3セグメント別の業績を示すと、次のとおりであります。

① ソリューションサービス関連

当セグメントにおきましては、当社の主力事業であるクラウドビジネス、ビッグデータ・AI・RPAビジネスでの需要の増加、ERPビジネスでは新規導入や更新ビジネスの増加等により、当第3四半期連結累計期間の売上高は10,060,012千円（前年同四半期比18.2%増）となったものの、採用人数の増加、オフィスの増床等の先行投資の増加により営業利益は1,340,615千円（前年同四半期比1.1%減）となりました。

② ネットワークサービス関連

当セグメントにおきましては、お客様のクラウド環境への移行に伴う構築および遠隔監視ビジネスなど、成長領域へのシフトとビジネスの高付加価値化を積極的に推進したことに加え、当期より連結した子会社の寄与により、当第3四半期連結累計期間の売上高は5,634,223千円（前年同四半期比20.5%増）、営業利益は693,402千円（前年同四半期比28.1%増）となりました。

③ プロダクト販売関連

当セグメントにおきましては、クラウドサービスのライセンスの再販ビジネスが大きく伸長したことにより、当第3四半期連結累計期間の売上高は56,348千円（前年同四半期比70.9%増）、営業利益が5,917千円（前年同四半期比401.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べて1,345,386千円増加し、14,333,572千円となりました。これは主に、現金及び預金が1,071,002千円、建物（純額）が190,753千円、差入保証金が158,476千円それぞれ増加した一方で、関係会社株式が180,133千円減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度末に比べて532,142千円減少し、3,436,250千円となりました。これは主に未払法人税等が168,490千円及び賞与引当金が395,688千円それぞれ減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間の純資産は、前連結会計年度末に比べて1,877,528千円増加し、10,897,322千円となりました。これは主に、資本剰余金が1,016,774千円増加したことに加え、親会社株主に帰属する四半期純利益を1,392,183千円計上する一方で、766,771千円の配当を実施したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期通期の連結業績予想につきましては、「2019年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」（2019年5月8日公表）で発表いたしました数値から変更はありません。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,809,231	8,880,234
受取手形及び売掛金	3,057,885	3,063,031
仕掛品	59,720	149,661
その他	292,766	295,751
流動資産合計	11,219,604	12,388,678
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	176,238	366,992
車両運搬具（純額）	15,939	11,958
工具、器具及び備品（純額）	84,174	178,836
建設仮勘定	-	39,759
その他（純額）	6,170	4,348
有形固定資産合計	282,522	601,895
無形固定資産		
のれん	247,589	138,780
ソフトウェア	18,934	12,225
その他	2,867	2,867
無形固定資産合計	269,391	153,874
投資その他の資産		
投資有価証券	311,516	231,447
関係会社株式	180,133	-
差入保証金	337,410	495,887
繰延税金資産	338,328	354,052
その他	49,277	107,737
投資その他の資産合計	1,216,666	1,189,124
固定資産合計	1,768,581	1,944,893
資産合計	12,988,185	14,333,572

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,027,165	962,830
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	139,992	139,992
未払費用	366,456	448,544
未払法人税等	501,155	332,665
賞与引当金	534,001	138,313
役員賞与引当金	22,040	25,333
資産除去債務	56,738	42,532
その他	649,101	696,234
流動負債合計	3,496,651	2,986,446
固定負債		
長期借入金	210,028	105,034
資産除去債務	165,571	190,741
その他	96,141	154,028
固定負債合計	471,740	449,804
負債合計	3,968,392	3,436,250
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,022,124	1,022,124
資本剰余金	2,582,274	3,599,049
利益剰余金	5,701,524	6,326,936
自己株式	△301,001	△110,993
株主資本合計	9,004,922	10,837,117
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,988	12,168
その他の包括利益累計額合計	11,988	12,168
新株予約権	2,883	-
非支配株主持分	-	48,036
純資産合計	9,019,793	10,897,322
負債純資産合計	12,988,185	14,333,572

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	13,025,048	15,507,844
売上原価	9,919,200	12,019,344
売上総利益	3,105,847	3,488,499
販売費及び一般管理費	1,211,082	1,458,322
営業利益	1,894,764	2,030,177
営業外収益		
受取利息	58	1,009
受取配当金	17	19
持分法による投資利益	10,246	-
保険解約益	35	4,328
投資有価証券償還益	-	7,232
その他	2,591	4,018
営業外収益合計	12,949	16,607
営業外費用		
支払利息	1,510	1,206
株式交付費	-	5,129
その他	3,078	6,228
営業外費用合計	4,589	12,563
経常利益	1,903,125	2,034,221
特別利益		
新株予約権戻入益	151	-
負ののれん発生益	-	49,131
段階取得に係る差益	-	3,039
特別利益合計	151	52,171
特別損失		
固定資産除却損	-	7,117
特別損失合計	-	7,117
税金等調整前四半期純利益	1,903,276	2,079,275
法人税等	640,683	684,289
四半期純利益	1,262,592	1,394,986
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	2,802
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,262,592	1,392,183



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	1,262,592	1,394,986
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,346	179
その他の包括利益合計	△4,346	179
四半期包括利益	1,258,246	1,395,165
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,258,246	1,392,363
非支配株主に係る四半期包括利益	-	2,802

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。